

株主の皆様へ


 代表取締役社長 **藤井 宗徳**

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第51期（2022年4月1日～2023年3月31日）の事業の概況をご報告させていただきます。

当期におきましては、連結売上高は前期比19.9%増で過去最高となる20,891百万円となりました。損益につきましては、連結営業利益は同18.9%増で9期連続増益となる1,575百万円、連結経常利益は同19.0%増で9期連続増益となる1,615百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同12.1%増で4期連続増益となる1,116百万円となり、いずれも過去最高益となりました。

液卵関連事業におきましては、既存取引先への販売が順調に推移したことや鶏卵の供給不足の中でも安定供給に努めて新規取引先を獲得できたこと等により、販売数量は前期比4.0%増となり過去最高となりました。売上高は、鶏卵相場が16.6%上昇したことに伴い連動する販売単価が上昇したことや光熱費の値上がりなど様々な製造コストの増加に対応するため販売価格の改定をしたこと、さらには第4四半期では鳥インフルエンザ多発に伴う鶏卵の供給不足に対して、得意先からの安定供給の要請を受けて原料調達のために販売価格の改定を実施したこと等により、同20.6%増の18,357百万円となりました。セグメント利益は、同21.5%増の1,509百万円となりました。

調味料関連事業におきましては、売上高は、原料仕入価格の値上がりに対応するための販売価格の改定、また、輸入粉卵及び卵白プロテインの委託加工等の販売増加や健康食品等の付加価値商品向けの販売増加等により、前期比4.9%増の1,255百万円となりました。セグメント利益は一時的な費用の発生等により同22.1%減の54百万円となりました。

その他のセグメントである太陽光発電事業におきましては、売上高は前期並みの24百万円、セグメント利益は設備の修理費用の増加等により前期比7.3%減の12百万円となりました。

当社は、「食のインフラ」を構築し、良質な製品とサービスを適正な価格で安定的・継続的に供給する「サステナブル・サプライ」を通して、お客様にバリューを提供することを使命としております。

液卵関連事業につきましては、過去最大規模の鳥インフルエンザ発生による卵不足や仕入価格高騰に対応するべく、海外からの原料卵や凍結製品の輸入も含めた調達手段の多様化を進め、適正価格での販売に努め、製品の安定供給に尽力してまいります。また、工場の自動化や省人化を促進し、生産設備の増強や回収・整備を積極的に推進することで工場の生産効率の向上・製造コストの削減に注力してまいります。

調味料関連事業につきましては、新規取引先の獲得や自社の加工技術を生かした受託生産の獲得等による売上高の増加に努め、原材料コストやエネルギーコストの上昇に対応して引き続き価格転嫁を行い、適正価格での販売を行ってまいります。また、卵白プロテインの製造を通して液卵関連事業とのシナジー効果を高めるとともに、健康食品やベビーフード等の付加価値の高い分野への販路を広げ、収益性を高めてまいります。

第51期の配当につきましては、期末配当は当初の予想である18円より3円増配となる21円とさせていただきます。なお、年間配当は中間配当14円と合わせて35円となります。

株主の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

当期実績

↗ ▶ 販売数量 (液卵関連事業)	61,710 トン 4.0%増
↗ ▶ 売上高	20,891 百万円 19.9%増
↗ ▶ 営業利益	1,575 百万円 18.9%増
↗ ▶ 経常利益	1,615 百万円 19.0%増
↗ ▶ 親会社株主に帰属する当期純利益	1,116 百万円 12.1%増
↗ ▶ 1株当たり年間配当金 前期28円	35 円

(%表示は対前期増減率)

連結財務諸表

■連結貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

科目	前期末 (2022年3月31日現在)	当期末 (2023年3月31日現在)	科目	前期末 (2022年3月31日現在)	当期末 (2023年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	6,824	8,520	流動負債	2,863	3,927
現金及び預金	3,199	3,668	固定負債	1,367	1,311
受取手形及び売掛金	2,253	3,629	負債合計	4,230	5,239
その他	1,372	1,223	純資産の部		
固定資産	4,934	5,148	株主資本	7,489	8,389
有形固定資産	4,704	4,849	資本金	455	455
無形固定資産	8	6	資本剰余金	382	392
投資その他の資産	221	292	利益剰余金	6,737	7,607
			自己株式	△86	△65
			その他の包括利益累計額	40	40
			その他有価証券評価差額金	40	40
資産合計	11,759	13,669	純資産合計	7,529	8,430
			負債純資産合計	11,759	13,669

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

科目	前期 (2021年4月1日～ 2022年3月31日)	当期 (2022年4月1日～ 2023年3月31日)
売上高	17,430	20,891
売上原価	14,026	16,999
売上総利益	3,403	3,891
販売費及び一般管理費	2,077	2,315
営業利益	1,325	1,575
営業外収益	40	46
営業外費用	8	6
経常利益	1,357	1,615
特別利益	5	—
特別損失	24	0
税金等調整前当期純利益	1,337	1,615
法人税、住民税及び事業税	437	563
法人税等調整額	△95	△65
親会社株主に帰属する当期純利益	996	1,116

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

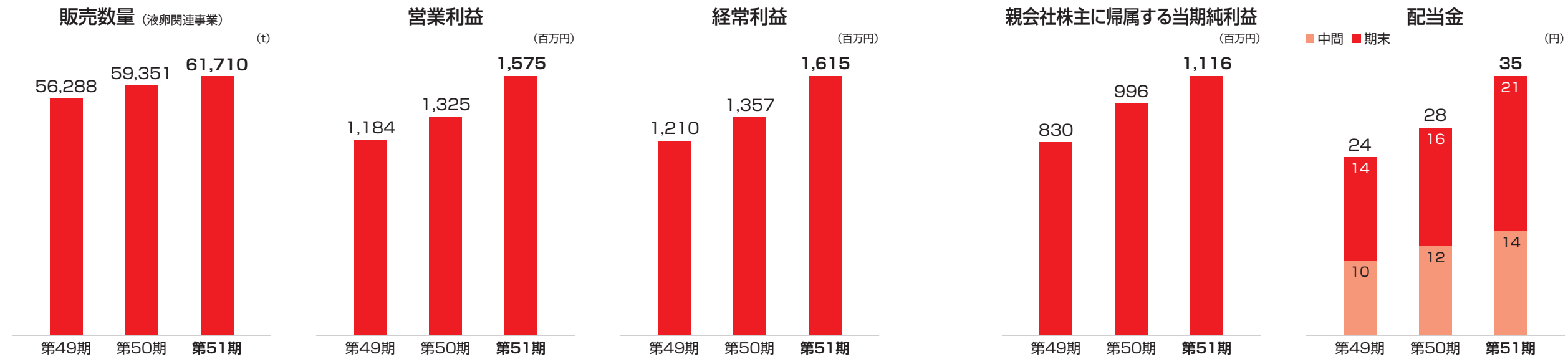
「サステナブル・サプライ」で支える日本の食

世界中で鳥インフルエンザウイルスが猛威をふるい、日本でも2022年10月にシーズン最初の鳥インフルエンザウイルスの感染が確認されました。その後、感染は拡大を続け、1,700万羽を超える国内の鶏が殺処分となり、過去最大の規模となりました。その結果、国内では深刻な鶏卵不足が起こっております。

当社は、安定した量を安定した品質により適正価格でお客様と持続的な関係を構築する「サステナブル・サプライ」を通じて社会に貢献することを掲げております。国内の鶏卵不足の中でも安定して供給を行うためにいち早くブラジルからの輸入を決断し、現在も安定した供給を続けています。

鶏卵不足の中でも食の半導体である液卵をお客様に供給し続けたことで、当社の「サステナブル・サプライ」に多くの信頼を得ることができました。今後もその信頼に応えるために、原料調達の方法を多様化させ、液卵を供給し続けることで日本の食を支えてまいります。

連結決算の主要な指標



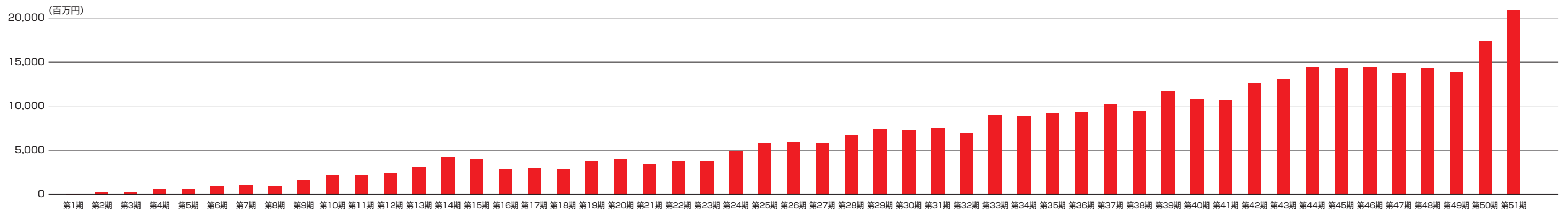
当社の株主の皆様に対する利益還元の基本方針としましては、経営体質の強化や今後の事業展開を勘案した内部留保にも留意しつつ、連結ベースで配当性向25~30%とすることを目標とし、中間配当及び期末配当の年2回としております。

第51期の配当につきましては、期末配当は当初の予想である18円から3円増配となる21円とさせていただきます。なお中間配当は前年同期から2円増配となる14円とさせていただきます。中間配当14円には創立50周年記念配当2円を含んでおります。

次期である第52期の配当につきましては、中間配当を16円、期末配当を20円と予想しております。

売上高の推移

売上高は初めて200億円を突破しました

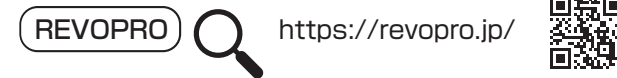


TOPICS REVOPRO®「宇治抹茶味」を発売しました

新製品「宇治抹茶味」は、REVOPRO®アスリートの方々からのリクエストに応じて商品化しました。

日本三大銘茶の一つに数えられる宇治抹茶を使い、上品でまろやかな味わいに作り上げています。

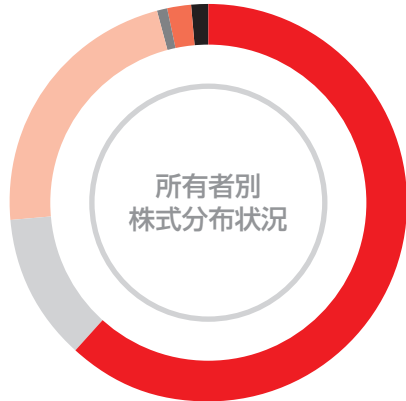
人工甘味料を用いず、甘さを控えて本格的に仕上げました。京都のカフェで味わう抹茶のようなおいしさです。



株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,792,000株
発行済株式の総数 8,243,814株 (自己株式101,556株を除く)
株主数 5,405名

所有者別分布状況



個人・その他	5,161千株	61.9%
金融機関	986千株	11.8%
その他国内法人	1,868千株	22.4%
外国法人・外国個人	59千株	0.7%
証券会社	168千株	2.0%
自己名義株式	101千株	1.2%

※千株未満は切り捨てて表示しています。

会社概要 (2023年3月31日現在)

商号 イフジ産業株式会社
(英文商号: Ifuji Sangyo Co., Ltd.)
設立年月日 1972年10月3日
資本金 4億5,585万円
本社所在地 〒811-2318
福岡県糟屋郡粕屋町戸原東二丁目1番29号
TEL 092-938-4561 (代表)

従業員数 114名 (臨時従業員の期中平均雇用人数 336名)
※臨時従業員には、定年後再雇用者、パートタイム従業員及びアルバイトを含み、派遣社員を除いています。

事業部 関東事業部 茨城県水戸市酒門町4476番17
TEL 029-248-2311
名古屋事業部 愛知県安城市二本木新町一丁目8番7号
TEL 0566-72-1611
関西事業部 京都府綴喜郡井手町大字井手小字合敷3-1
TEL 0774-99-4801
福岡事業部 福岡県糟屋郡粕屋町戸原東二丁目1番29号
TEL 092-938-4563

上場取引所 東京証券取引所 スタンダード市場
福岡証券取引所 本則市場

グループ会社 日本化工食品株式会社
ホームページ イフジ産業 <https://www.ifuji.co.jp/>
REVOPRO® <https://revopro.jp/>

役員 代表取締役社長 藤井 宗徳
(2023年6月28日現在) 常務取締役 池田 賢次郎
常務取締役 原 敬
取締役 見島 正文
取締役(社外) 川原 正孝
取締役(社外) 中川 正裕
取締役(社外) 常勤監査等委員 渡邊 明治
取締役(社外) 監査等委員 近藤 隆志
取締役(社外) 監査等委員 榎本 美穂
取締役 監査等委員 坂本 勇

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2924

いいかぶ 検索

空メールによりURL自動返信
kabu@wjfm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
ご回答いただいた方の中から抽選で簿謝(QUOカードPay500円)を贈呈させていただきます。

※本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。<https://www.link-cc.co.jp>
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ MAIL: info@e-kabunushi.com
「e-株主リサーチ事務局」

●株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日
定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
公告掲載方法 電子公告により当社ホームページ (<https://ifuji.co.jp/>) に掲載いたします。ただし、やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

●お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。